

# 目次

第 3 版序文	iii
2012 年版序文	iv
ED 診療ガイドライン第 3 版作成委員	v
ED 診療ガイドライン [第 3 版] 作成の経緯と手順	1
本ガイドラインの目的	1
本ガイドラインの対象と作成方法	1
改訂の予定	2
利益相反	2
略語表	4
<b>1</b> ED の定義	5
<b>2</b> ED の分類	6
<b>3</b> ED の有病率と発生率	8
1 有病率 (prevalence)	8
2 発生率 (incidence)	8
<b>4</b> ED のリスクファクター	10
1 加齢	10
2 糖尿病	11
3 肥満と運動不足	12
4 心血管疾患および高血圧	13
5 喫煙	15
6 テストステロン低下	16
7 慢性腎臓病と下部尿路症状	16
8 神経疾患	17
9 外傷および手術	17
10 心理的および精神疾患的要素	18
11 薬剤	19
1) 降圧薬	19
2) 抗うつ薬	20
3) 前立腺肥大症治療薬 ( $\alpha$ 遮断薬と 5 $\alpha$ 還元酵素阻害薬)	20

4) 髄腔内バクロフェン (intrathecal baclofen: ITB) 療法	20
5) 非ステロイド性抗炎症薬 (non-steroidal anti-inflammatory drugs: NSAIDs)	20
12 睡眠時無呼吸症候群	21
<b>5 診断</b>	28
1 ED 診断のアルゴリズム (非専門医の行う範囲)	28
2 基本評価	29
1) 診察室の環境など	29
2) 病歴	29
3) 勃起機能問診票	29
4) 合併症	29
5) 薬物・嗜好品	30
6) 運動	30
7) 身体所見	30
8) 臨床検査	30
3 特殊診断検査	31
1) 夜間勃起現象 (nocturnal penile tumescence: NPT) の評価	31
2) PGE <sub>1</sub> の陰茎海綿体注射 (intracavernous injection test: ICI)	31
3) カラードプラ検査 (color doppler ultrasound: CDU)	32
4) 造影 CT, 血管撮影, 海綿体造影	33
5) 精神医学的評価	33
付録 1 ● International Index of Erectile Function (IIEF)	36
付録 2 ● IIEF-5	38
付録 3 ● Sexual Health Inventory for Men (SHIM)	39
付録 4 ● IIEF-EF ドメイン (IIEF-6)	40
付録 5 ● IIEF, IIEF-5, SHIM, IIEF-EF ドメイン (IIEF-6) の比較	41
付録 6 ● 勃起の硬さスケール (日本語版 EHS)	41
付録 7 ● 国際前立腺症状スコア (IPSS) と QOL スコア質問票	42
付録 8 ● Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders V (DSM-V) によるうつ病の診断基準	43
<b>6 治療</b>	44
1 ED 治療のアルゴリズム	44
2 薬物療法	
ホスホジエステラーゼ 5 阻害薬 (phosphodiesterase 5 (PDE5) 阻害薬)	45
1) シルденаフィル (バイアグラ)	45
2) バルденаフィル (レビトラ)	46
3) タダラフィル (シアリス)	46
4) PDE5 阻害薬に共通する注意すべき副作用・併用禁忌・併用注意	48
5) 脱落率	50

6) PDE5 阻害薬に反応しない患者への対応	51
7) 偽造 PDE5 阻害薬	52
<b>7 Clinical Questions</b>	<b>56</b>
CQ1 ● テストステロン低下を伴った ED に対するテストステロン補充療法は有効か？	56
CQ2 ● 心因性 ED に対して PDE5 阻害薬は有効か？	57
CQ3 ● ED 患者の生活習慣への介入は勃起機能改善に有効か？	60
CQ4 ● BPH/LUTS を合併する ED 患者に対して PDE5 阻害薬は勃起機能を回復させるか？	62
CQ5 ● 睡眠時無呼吸症候群の ED 患者に CPAP を導入すると、勃起機能は回復するか？	63
CQ6 ● 心血管リスクファクターを有しているが心血管疾患を発生していない ED 患者に対して、心血管疾患発生の予防目的で心血管リスクファクターへの介入をすべきか？	65
CQ7 ● 薬剤性 ED を疑う症例に対して、原因薬剤の変更・中止をすべきか？	66
CQ8 ● 慢性腎臓病による ED 患者に対して、腎移植をすることで ED は改善するか？	67
CQ9 ● 前立腺癌に対するロボット手術は他の手術法に比べて、ED の発生が少ないか？	69
CQ10 ● 前立腺癌に対する放射線療法は手術療法に比べて、ED の発生が少ないか？	72
CQ11 ● 前立腺癌に対する手術療法あるいは放射線療法後の ED に対するリハビリテーションに関して、何をいつからどれくらいの期間するのが有効か？	74
CQ12 ● 3 種類ある PDE5 阻害薬のうち、どれが最も有用か？	77
CQ13 ● PDE5 阻害薬が無効または禁忌の ED 患者に対してどの治療法が最も有用か？	79
CQ14 ● 心血管疾患のリスクファクターのある患者の ED 治療は安全に行えるか？	83
CQ15 ● 非虚血性持続勃起症に対して血管造影による塞栓術をすることは有用か？	87
CQ16 ● ペロニー病に対して、内服療法、局所注射、手術のうち、どれが最も有用か？	88
CQ17 ● 外傷後の動脈性 ED に対する血行再建術は有効か？	93
CQ18 ● 薬物療法に抵抗する虚血性持続勃起症の場合、次の治療法を選択するタイミングはいつで、どの方法が最適か？	94
<b>索引</b>	<b>99</b>